

全国高校総体テニス大会 栃木県代表決定戦 準優勝！

インターハイ団体出場まであと一歩！

6月1日、全国高校総体（インターハイ）テニス団体戦の栃木県代表決定戦が、宇都宮市清原公園テニスコートで行われました。

幸福の科学学園女子チームは、4月に行われた関東大会予選に引き続き、この大会で優勝し、念願のインターハイ初出場を果たそうと、34℃を超える暑さの中、必死で戦いました。



- ◆1回戦 幸福の科学学園 ②-0 黒羽高校
- ◆2回戦 幸福の科学学園 ②-0 佐野日大高校
- ◆3回戦 幸福の科学学園 ②-1 文星女子高校(第3シード)
- ◆準々決勝 幸福の科学学園 ②-1 作新学院高校(第2シード)
- ◆決勝 幸福の科学学園 0-② 海星女子学院(第1シード)

決勝は、ナイター照明をつけて夜8時近くまで行われました。ここまで何回もの接戦を、持ち前の粘りと、チームの団結力と、一人ひとりの「インターハイに行くんだ！」という強い思いで乗り切ってきましたが、とうとう相手チームの技術力の前に力尽き、準優勝となり、念願のインターハイ団体出場は果たせませんでした。しかし、ここまで、第6シードという個人戦（シングルスやダブルス）では、ベスト8に入るのが精いっぱいチームが、上位のシード校を次々とやぶり、決勝まで勝ち上がったのは、本当に見事でした。まだまだ、2年生のチーム。選手たちは、さらに努力精進を重ね、来年は必ず、全国に“幸福の科学学園”の名をとどろかせようと心に決めていました。



当日は、たくさんの先生方や父母の皆様に応援に駆けつけていただきました。ありがとうございました。